

- WWWの形式(階層構造)を体験する。
- 不用意な情報発信を行いがちな自分(や他者)がいることを確認する。

HTMLの論理

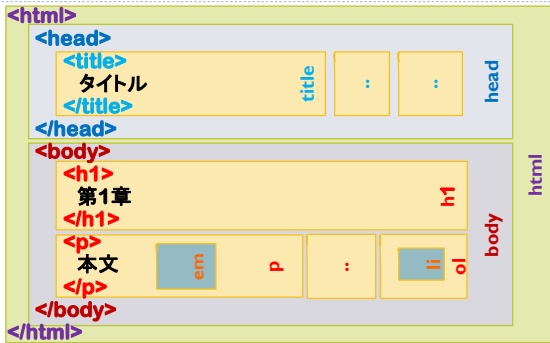
構造を重視する

WWW (Web)ページの構造をみる

- ▶ 出席番号フォルダの中のindex.txtをダブルクリック。
 - ▶ テキストエディタ(TeraPad等)で編集 ⇒ 保存(Ctrl+s)。
 - ▶ 通常、Web用ファイルの拡張子は、htmlまたはhtmである。index.txtの拡張子をhtmlかhtmlに変更(右クリック⇒「名前の変更」)
- ▶ index.htmlをダブルクリック。
 - ▶ ブラウザ(Firefox等)で表示 ⇒ 右クリック ⇒ 「…ソースを表示」
- ▶ エディタで編集後Firefoxで最新の情報に更新(F5)。
 - ▶ 「エディタでの編集とブラウザでの更新」の繰り返しで、単純なWebページをつることができる。

※「ソフトを起動後、ファイルをドラッグ」という方法も使える。

HTMLファイルの木構造と親要素・子要素



WWWページ作成上の基本的な留意点

HTMLの仕様において戸惑いやすい点

- ▶ 作成時に改行しても無視される。
 - ▶ 改行には
が必要。
- ▶ 半角空白を続けても、2つ目から無視される。
 - ▶ 全角空白は、無視されない(日本語1文字として扱われる)。

意識しておくべきこと

- ▶ Webページの横幅は固定ではないので、ウィンドウの横幅に依存しない作りが必要。
- ▶ プレゼン資料(スライド)とは違い、補足説明なしで通じる文章でなければならない。
 - ▶ 誤解を招きにくい丁寧な文章を。

HTMLのタグに慣れる

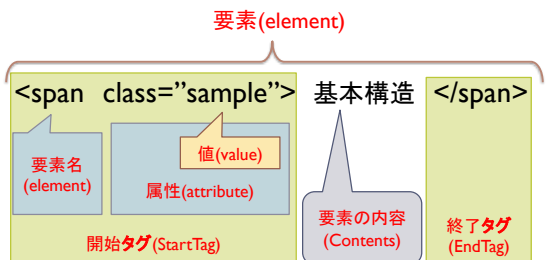
基本操作マスター P98~

- ▶ 基本は **<タグ>文字文字</タグ>**
 - ▶ タグは、大文字でも小文字でもよい。全角はだめ。
 - ▶ titleタグ <title> </title>
 - ▶ 本体を表すbodyタグ <body> </body>
 - ▶ 段落を表すpタグ <p> </p>
 - ▶ フォルダは(※ではなく) / (スラッシュ)で区切る。
- ▶ 例外的に終了タグ</タグ>が不要
 - ▶ brタグ(改行)

 - ▶ hrタグ(水平線) <hr>
 - ▶ imgタグ(画像の表示)

HTMLの文法(基本構文)

▶ Hyper-text Markup Language



HTMLの属性に慣れる

基本操作マスター P104～

▶ 属性を指定してみよう

▶ 属性を指定してみよう。

▶ `bgcolor=""` `align=""` `bgcolor="#RRGGBB"`

▶ `href=""`ファイル名(拡張子も付けること)

▶ `a`タグ(リンク) ` 1ページへ`
`次の人`

left right
center

各色16進数2ケタ
(8bit)

▶ 終了タグがない例

▶ `img`タグ(画像) ``

補足：CSS(Cascading Style Sheets)の基礎

文書の**構造**と**体裁**を分離させるために**CSS**が策定された。
タグで**文書構造**を表現し、**体裁**(デザイン)は**CSS**で表現する。

① タグに直接スタイルを設定する

▶ `<要素名 style="font-size:30pt;color:red;">本文</要素名>`

② HTMLファイル内にまとめて設定する

▶ Head部に,
`<style type="text/css"> --- </style>`

③ 外部のCSSファイルを読み込むための記述

▶ Head部に,
`<link rel="stylesheet" href="ファイル名.css" type="text/css">`